

いわき市地域情報化基本計画



コミュニケーションの創造

本市においては、「IT革命」といわれる世界的規模での変革に対応し、新・いわき市総合計画のめざすまちづくりを効果的・効率的に推進するため、地域情報化基本計画を策定しました。

この地域情報化基本計画においては、まちづくりのさまざまな分野における情報化に関する施策を体系的に整理し、地域の情報化と行政の情報化とを合わせて一体的に推進します。

計画期間

平成 22 年度（2010 年度）までの 9 年間とします。

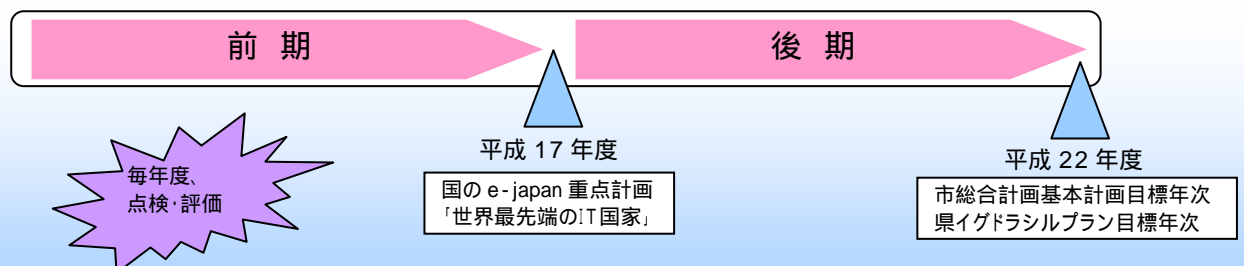
前期：平成 14 年度～平成 17 年度

地域情報化の基礎となる人的・物的基盤の整備、情報流通の充実

後期：平成 18 年度～平成 22 年度

前期に実施した基盤整備等を最大限に活用し、民間主導の情報化の促進

地域情報化基本計画



基本理念

本市が持つ広さと多様さを活かしながら、安らぎや豊かさを実感できる生活と活力ある地域社会経済の実現をめざし、「誇れるいわき」づくりを官民協働により進めます。このような考えを集約し、本市地域情報化の理念を次のように定めます。



コミュニケーションの創造

【いわき】 iwaki
【情報】 information
【相互交流】 intercommunication

地域全体の「連携」により、広さと多様さを活かして「活力」を生み出し、「誇れるいわき」づくりを進めるための地域情報化

「 (あい) は、いわき、情報、相互交流の頭文字の「i」、まちづくりに大切な人間愛、郷土愛の「愛」です。

基本方針

生活者起点の情報化

人間性の尊重

人間性を重視した情報化の推進、個人情報・知的所有権の保護、安全性や信頼性の確保

情報バリアフリーの実現

地理的条件、年齢、性別、所得、障害などの有無に関わらず、すべての市民が等しく利用できる環境の整備

将来世代に責任の持てる情報化

情報化時代に必要な主体性や能力の育成

市民一人ひとりが必要とする情報を的確に選択できる主体性や想像力などの育成

環境保護と経済・財政面への配慮

機器のリサイクルやペーパーレス化など環境保護、費用対効果を考慮し、経済・財政負担の軽減

地域全体の協働による情報化

地域全体で取り組む情報化

市民、企業、大学などの連携による、経験、知識、アイデアなどの多方面の力の結集

民間活力の積極的な活用

民間が主導的な役割を果たす環境づくり、外部委託やPFIなどの積極的な導入

施策の方向

施策の方向については、大きく3つに分けて構成しています。

「まちづくりのための情報化施策」

「情報化を推進するために必要な施策」 ～ 横断的な施策 ～

「行政情報化のための施策」 ～ 行政情報化の視点から整理 ～

まちづくりのための情報化施策

安全で安心できるいわき
環境、保健、医療・
福祉、防災などの
情報化



美しい環境を保全するための情報化
保健・医療・福祉サービスを充実するための情報化
災害に強い地域社会を形成するための情報化
市民生活の安全を確保するための情報化

快適で豊かないわき
教育、文化、スポ
ーツ、市民活動、
交通などの情報化



生涯学習・学校教育を充実するための情報化
芸術・文化・スポーツ活動を推進するための情報化
市民の活動や交流を推進するための情報化
質の高い都市空間を形成するための情報化

元気で活力のあるいわき
農林水産業、工業、
商業、サービス業
などの情報化



農林水産業を振興するための情報化
工業を振興するための情報化
商業・サービス業を振興するための情報化
観光を振興するための情報化
新産業を育成するための情報化

情報通信基盤の整備充実
地域全体の情報活用能力の向上と
情報化を推進するために必要な施策



行政情報化のための施策「電子市役所の推進」



基本姿勢

「コミュニケーション(対話)型行政の推進」

視点

いわき市
5 s
ガバメント

Satisfactory (満足できる)
Speedy (迅速な)
Smart (才気ある)
Slim (無駄のない)
Stable (安定した)

施策の方向

行政サービスの質的向上
行政事務の効率化・高度化
情報化時代に対応した基盤の整備

施策推進にあたっての留意事項

Point

- 情報の中身を大切にする
- 長所を最大限に生かし、短所を最小限にとどめる
- 既存の制度や業務そのものを見直す
- 多様な手段を活用する
- 積極的な姿勢で取り組む
- 市民の理解を得ながら進める

マスタースケジュール

前期に取り組む主な事業

地域情報化

官民協働による情報化推進に向けた体制の整備
IT講習会など市民が情報通信技術を身近に利用するための支援
小中学校における情報教育環境の充実による、将来世代を担う人材の育成
ホームページなどの拡充による双方向での情報交換の実施
くらしの安全・安心に関する情報の容易な入手
観光情報の一元化の促進
インターネットなどによる施設の案内・予約の実施
各種申請・届出などの電子化による利便性の向上
新規公共施設などへの情報通信技術の積極的な導入
電子掲示板などによる、地域づくりやボランティア団体などの活動の支援
需要と供給を合致させるためのしくみづくりの支援などによる地域産業の活性化の促進
入札手続きの電子化による市役所の調達手続の効率化



行政情報化

パソコンやネットワークの計画的な整備と職員研修の充実
行政情報の電子化による業務の効率化と情報の共有化
情報化をより効果的に推進するための組織や業務の積極的な見直し

後期に取り組む主な事業

地域情報化

民間主導による地域情報化の展開
さまざまな分野における多様なサービスの提供と民間部門との連携
動画を中心とした教材の活用など小中学校のIT教育環境のさらなる充実
地域内企業間のネットワークの強化などによる自立内発的な産業の振興
電子申請・調達の拡大、ICカード活用など高度な電子行政サービスの本格化

行政情報化

庁内システムの統合化・連携化による一層の合理化
蓄積された庁内における知識・知恵の高度活用
窓口の段階的な総合化に向けた本格的な組織機構の見直し

